

栃木県木材業協同組合連合会 × 大田原市

栃木県木材業協同組合連合会は、大田原市が実施する公共建築物整備に際し、構造や内外装に市産出材を積極的に活用できるよう技術支援や情報提供を行い、2050年カーボンニュートラルの実現や地域林業・木材産業の活性化に貢献するため、大田原市と協定を締結しました。

大田原市内の公共建築物等における木材利用促進協定



協定締結日：令和7年11月7日
有効期間：協定締結日から令和12年3月末まで
対象区域：大田原市

➤ 栃木県木材業協同組合連合会の木材利用の促進に関する構想

大田原市内の公共建築物等の整備に際し、構造や内外装に大田原市産出材を積極的に活用できるよう、技術支援や情報提供を行い、2050年カーボンニュートラルの実現や市内木材産業の活性化に努め、森林環境と資源の保全、地域経済の活性化に貢献していく。

➤ 構想の達成に向けた取組の内容

- ・大田原市内の弓道場整備における市産出材の積極的活用への協力を契機に、市内公共建築物の木造化・木質化に向けた技術支援や情報発信を行い、公共建築物での市産出材利用の促進と普及啓発に努める。
- ・大田原市内の公共建築物の木造及び木質化に向けて、市産出材の安定供給努める。
- ・大田原市産出材を活用した木製品製作にあたり、技術支援、情報提供、製作協力に努める。

➤ 構想の達成のための大田原市による支援

- ・定期的な情報共有や意見交換に協力する。
- ・本協定に基づき、栃木県木材業協同組合連合会の取組を積極的に広報する。